

車内事故ゼロを目指す

DaiLY BY DISPATCHER

Nishitetsu
開発協力

特許
取得済

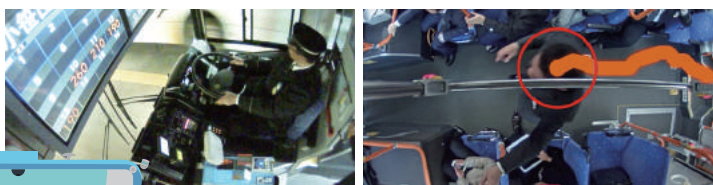


運転中

リアルタイムに注意喚起

着座前発進を検知して運転士へ通知
走行中移動を検知して乗客へ自動注意
急発進・急旋回などのヒヤリ・ハットを記録

大通西→大通四丁目
走行中移動検知 | 8.9km/h

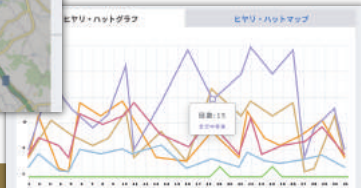


運転後

効果的な運転指導

安全運転日報を自動作成
分析ツールの搭載

BOLDLY			
項目	単位	目標	実績
乗客乗降	11回	0	0
乗客乗降	11回	0	0
乗客乗降	11回	0	0
乗客乗降	11回	0	0
乗客乗降	11回	0	0
乗客乗降	11回	0	0
乗客乗降	11回	0	0
乗客乗降	11回	0	0
乗客乗降	11回	0	0
乗客乗降	11回	0	0



DaiLY(デイリー)なら安全推進業務は、ここまで変わる!

「運転士向けに安全運転推進セミナーを開くのはコストと手間がかかるし、頻度高く実施するのは難しい……。」とお困りではありませんか? DaiLYなら、きめ細やかな振り返りと指導が毎日出来るようになります。

毎日の点呼でヒヤリ・ハットの件数と映像が確認できる

誰かのヒヤリ・ハット事例ではなく自分自身の事例で振り返ることができる

安全推進戦略を、月別、ドライバー別系統別に組み立てることができる



「DaiLYは車内事故削減に向けた切り札です」

バス事業者の立場から開発をお手伝いできたことにより、現場で活用しやすいシステムになりました。運転の振り返りが、その日のうちに出来るのは画期的です。ヒヤリ・ハットの鮮度が高いほど、指導効果のインパクトがあります。運転士や系統ごとに、ヒヤリ・ハットの特徴が異なることが明確に分かるようになりました。これまで把握が難しかったデータが見えるようになり、具体的かつ客観的に運転士を指導できるので助かっています。タブレットPCの画面で直感的に操作が出来るので、パソコンが不得意な運転士でも初日から簡単に使えました。慣れてくるとわずか1分程度で済むので、忙しい点呼時に手間を感じさせることもありません。DaiLYは車内事故削減に向けた切り札になると大いに期待しています。



よくある質問

- Q** 現在使用しているバスにそのまま使えますか？
- Q** 車内ではどんな機器を使いますか？
- Q** AIはどのように開発したのですか？
- A** ほとんどの標準的な路線バスに後付けで搭載可能です。
※車室内の天井高が2.4m程度必要です。
※車内でスピーカーへの接続が必要です。
- A** 上記写真のような車載対応モジュールを使います。
※車内工事を行う必要があります。
- A** SBドライブ独自のAIアルゴリズムに実際のバス運行のデータを学習させてモデルを開発しました。



START
CAMPAIGN

先着3社様、特別優待!!

10万円相当の「初期設定支援、ユーザー研修」(オプション)と出張費が無料になります。



・本紙に記載されている会社名および商品は、BOLDLY株式会社(ボールドリー)をはじめとした各社の商標または登録商標です。・本紙に掲載されている内容は2020年4月現在のもので予告なく変更される場合があります。・本紙からの無断転記・無断複写は固く禁じます。・本紙の商品写真などは、印刷のため実際の色と多少異なる場合があります。・本紙に記載した製品の仕様、デザイン等は予告なく変更する可能性があります。

開発元

BOLDLY
UPDATE MOBILITY

SBMGRP-SBDinfo@g.softbank.co.jp

販売元